



広報のだ NODA

令和7年 Vol.632

12

野田村保育所おゆうぎ会

なでしこ組（年長）のダンス「一剣」。園児たちは多くの保護者が見守る中、真剣な表情で、練習の成果を精一杯披露しました。

ねまゝる10周年でタイムカプセル開封

村商工会主催の野田村リメンバーホープヴィレッジねまゝる10周年記念イベントが、11月29日に同施設で行われました。

イベントでは、平成27年12月の開所記念で埋められた、「10年後の自分へ」のメッセージカード入りタイムカプセルの掘り起こしが行われました。掘り起こされた銀色のタイムカプセルの中には、約70人分のメッセージカードが収められていました。

10年前の自分からのメッセージカードを受け取った参加者は、当時の思い出に思いを馳せました。

タイムカプセルの掘り起こしのほか、景品付き餅まきや、ゲストイベントとしてSUNLIGHTによるヒップホップダンスや、Yukiko&Poniaによるライブ、かまどのつきやとり汁のお振る舞い、豪華景品大抽選会が行われ、多くの来場者で賑わいました。



掘り起こしたタイムカプセル



タイムカプセル掘り起こし

当時の思い出と これからの10年

三上 京佑さん（門前小路）
「メッセージカードには、クリスマスツリーと自分の名前が書いてありました。今は盛岡第一高等学校で勉強と陸上を頑張っています。これからの自分にはとりあえず、頑張れと言いたいです」



当時の思い出とこれからの10年を話す三上さん（左から2人目）



景品付き餅まき



元気いっぱいのダンス

東京都内で交流イベントを開催

野田村満載の ディナーに舌鼓

村主催の交流イベント「ワンナイトオステリアのだむら」を、11月29日に東京都・千代田区のパティア新御茶ノ水店で行いました。

このイベントは、首都圏の人々に向けて、村のおいしい「食」を楽しむ、そこで活躍する「人」を知ること、村との交流の促進や、地域おこし協力隊の着任につなげることを目指しています。

村からは、地域おこし協力



安藤シェフの調理風景



のだせんメンバーによる活動紹介

隊の町田恵太郎さん、田中大道さんが参加したほか、東京から国際基督教大学「野田村にICU旋風を吹き起こす会（のだせん）」のメンバーが参加し、日々の活動について紹介。荒海団・シェフの安藤智子さんが腕を振るう、村の食材たっぷりの料理を楽しむながら、交流を深める和やかな時間が流れました。

参加者は「どの料理もおいしかった」、「岩手出身だが、野田村には行ったことがない。今度は立ち寄ってみたい」と話しました。



野田村保育所 元気いっぱいの合唱

園児の成長に温かい拍手 練習の成果を 元気いっぱい披露

野田村保育所（12月6日）と日向保育所（12月10日、13日）のおゆうぎ会が各保育所で行われました。

この日のために練習を重ねてきた園児たちは、緊張しながらもステージに上がり、自信に満ちた笑顔で歌やダンス、劇などを元気いっぱい披露しました。園児たちの日頃の練習の成果と大きく成長した姿に、会場は温かい感動に包まれました。



日向保育所 かわいいサンタさん



日向保育所 さくらんぼダンス



日向保育所 Pecori Night



新生児誕生祝い品とエンゼル祝金贈呈式

新生児の誕生を祝福

新生児誕生祝い品・エンゼル祝金贈呈式が11月12日役場応接室で行われ、新たに2人が村民の仲間入りをしました。

久慈卓さん（前田小路）の次女心ちゃん、中村尚汰さん（中平）の長男莊良くんの誕生を祝福して小野寺村長から祝金と木製いすが贈られました。

元気いっぱいにすくすくと大きく育ってほしいですね。



【対象の新生児のみ紹介】左から久慈心ちゃん、中村莊良くん

地元の新たなお米を知る

白銀のひかり出前授業

久慈地方農業農村活性化推進協議会（遠藤譲一会長）主催の県北地域向けオリジナル水稻品種「白銀のひかり」の出前授業が11月26日に野田小学校で行われました。

出前授業を聞いた5年生の児童は「誰がロゴを作りましたか」、「新しいお米の品種を作るのにどれくらい時間がかかりますか」など活発に質問をし、白銀のひかりについて学びを深めました。



説明を真剣に聞く児童

鮭についての学びを深める

6年生が鮭の日給食

鮭の日給食を11月11日の鮭の日に野田小学校で行いました。

給食前に県北広域振興局水産部の職員が鮭の生態などについて説明した後、給食を食べました。

広内凛太郎さん（中平）は「鮭の南部焼がおいしかったのでまた食べたい。学習では鮭の漁獲量が減っていることなど知った」と感想を話しました。



2年生の時に放流した鮭は帰って来たかな

災害に強いむらづくりを目指して

自助・共助を再確認

近年多発する線状降水帯による洪水・土砂災害を想定し、防災訓練を11月16日に行いました。

新しく避難所となった野田小学校では、避難スペースの展示やアレルギー対策の啓発などが行われました。

村民や消防団員など約400人が参加し、災害発生時の具体的な行動と、「自助」、「共助」の重要性を再認識しました。



日頃の備えが大切です

「地域と共に」法人設立10周年

風花まつり8回目の開催

特定非営利活動法人風花（柏木貴美子代表）主催の風花まつりが11月8日に就労継続支援B型事業所六花で行われました。

会場では、野田小学校合奏団と野田中学校吹奏楽部による合同演奏などが行われ、多くの来場者で賑わいました。柏木代表は「多くの人の協力で法人設立10周年を迎えられた。これからも、地域との交流や地域の活性化に取り組みたい」と話しました。



元気いっぱいの野田中ソーラン

企業版ふるさと納税

宮城建設株式会社から寄付

宮城建設株式会社（菅原博之代表取締役社長）から企業版ふるさと納税の寄附が贈られました。

佐々木善則専務取締役ら3人が11月11日に役場応接室を訪れ、佐々木善則専務取締役から小野寺村長に寄付金を手渡されました。寄付金は保健福祉や産業振興、地域づくりなど、村の地方創生のために活用されます。



小野寺村長に寄付を手渡す佐々木専務取締役



認知症サポーターステップアップ講座開催

認知症の人の暮らしを支える

認知症サポーターステップアップ講座を11月6日に村保健センターで行いました。

講座を受講し、チーム員としての活動を希望する人を対象に12月にチームオレンジ結成式を行います。村のチームオレンジは、認知症の人ができる限り地域で自分らしく暮らせる社会の実現に向けた村づくりを目指し令和8年から活動を開始する予定です。



「新しい認知症観」などを学びました

秋の風景を楽しみながら

地図を頼りにまち歩き

野田村トレイル振興会（晴山喜吉会長）主催の北三陸のだフォトロゲイニング2025が11月9日に村内と久慈市宇部町で行われました。

今回のテーマは「ニッチな歴史探訪編」。村内外から33チーム82人が参加し、制限時間の3時間以内に石碑や句碑などのチェックポイントで写真を撮影し、獲得したポイントの合計を競いました。



久慈市の「アマリン」と一緒に写真撮影



むし歯^{ゼロ}の子

11月に行われた3歳児健診でむし歯がなかった子を紹介します。



大沢 玲陽くん
(旭町)
これからも歯みがき頑張ろうね！
お母さんより



上川 葵大くん
(玉川)
これからも歯みがきがんばろうね★
お母さんより



小林 彩乃ちゃん
(中平)
これからもお兄ちゃんと一緒に歯みがき頑張ろうね！お母さんより



仲村 玲音くん
(門前小路)
これからもいっぱい食べて歯みがき頑張ろうね。
お母さんより



山本 煌叶くん
(新町)
むし歯無くて、良かったね！！
お母さんより



米田 楓鈴ちゃん
(下明内)
これからも歯みがきがんばろうね！
お父さんより



のだスポーツニュース



各種大会で好成績を収めましたので、結果をお知らせします。

- 第34回八戸市柔道協会杯少年親善大会
男子4年生軽量級 第1位 大沢泰一
第2位 島川侑大
女子4年生 第3位 丹治さくら
男子5年生軽量級 第2位 中村奏太



左から中村さん、大沢さん、島川さん、丹治さん

- 第14回三陸復興交流学童野球大会
天童 よしみ「絆」旗
第2位 野田フェニックス
- 第25回平泉町教育長杯学童野球大会
第3位 野田フェニックス



地域水産業の新たな可能性

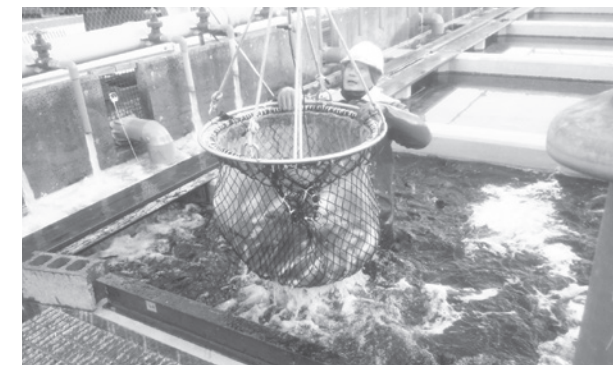
トラウトサーモン種苗生産が本格化

下安家漁業協同組合（島川良英代表理事組合長）では、11月末から12月はじめにかけて、海面養殖用の種苗（ニジマス）の出荷作業を行いました。

同組合では、今年から新たな取り組みとして、青森県の海面養殖業者と連携し、トラウトサーモン用種苗の生産を本格的に開始しています。

出荷作業は、厳寒の早朝から職員総出で行われ、出荷サイズまで成長した魚は次々と大型トラックのいけすに放たれ、青森の海まで運ばれて行きます。今季は当初の目標80トンを超える出荷量となりました。今後はさらなる規模拡大とこの取り組みによる地域の産業振興を見据えています。

※トラウトサーモンとは、ニジマスを海面で養殖したもの。寿司ネタのサーモンなどに使われます。



種苗（ニジマス）の出荷作業



寒いなか、水中で作業を行います

中学硬式野球

東北大会第3位を報告

岩手東ボーイズに所属する野田中学校の生徒4名が12月4日に東北大会第3位を小野寺村長に報告しました。

表敬訪問に訪れたのは、小野寺颯哉さん（下明内・中学1年）、大久保音和さん（玉川・同）、上川陸翔さん（玉川・同）、丹治幸之輔さん（中平・同）。小野寺さんは「他チームを見て、課題に気が付いた。うまくなれるように頑張りたい」と話しました。



左から、小野寺村長、小野寺颯哉さん、大久保音和さん、丹治幸之輔さん、上川陸翔さん

村の特産品を深く知る

南部福来豚の魅力再発見

南部福来豚出前授業を11月27日に野田中学校で行いました。

1年生の32人を対象に、株式会社のだファーム、JA全農いわて、JA全農くみあい飼料の職員らが南部福来豚について説明しました。

生徒は「生産者の情熱が伝わった。衛生面や品質にこだわっていることが分かった」と話しました。



給食で南部福来豚を味わいました



優勝目指して熱戦！

村スポーツ少年団本部主催の野田村スポーツ少年団本部長杯新人野球大会が11月8日に村ライジング・サン・スタジアムで開催されました。

野田フェニックス、久慈オリオンズ、田野畑・普代連合、小久慈・久慈ファイヤーズ連合の4チームが参加。野田フェニックスは強豪チーム相手に一步も引くことなく果敢に攻撃を仕掛けましたが、惜しくも優勝を逃しました。

同大会は、田野畑・普代連合が優勝を飾りました。



熱戦を繰り広げる選手たち

県指定天然記念物に指定

村指定天然記念物「米田浜津波堆積物地層」が、11月7日に岩手県指定天然記念物として指定されました。

村の文化財が県指定となるのは、昭和29年の「野田竪穴住居跡群」(史跡)以来71年ぶりとなります。

この地層は、東日本大震災津波のものから、縄文時代のもので、約7,000年にわたる太平洋沖の日本海溝や千島海溝を由来とするほぼすべての津波堆積物が確認できる、全国的にも極めて珍しい貴重なものです。



重要な文化財を守っていきましょう

生涯学習コーナー

■問い合わせ

教育委員会事務局 ☎ 78・2936

遠野昔語りツアー

いきいきライフ「遠野昔語りツアー」が11月23日に開催され、とおの物語の館・伝承園・遠野郷八幡宮・道の駅遠野風の丘を見学しました。

語り部による昔話や、遠野市観光協会のガイドの話をととても熱心に聴いていた参加者。遠野市の魅力に触れ、古き良き文化を存分に味わいました。



「遠野座」で昔話を鑑賞

ふるさと再発見！文化財めぐり

いきいきライフ「ふるさと再発見～文化財めぐり～」が11月12日に開催され、教育委員会事務局立花主査をガイドに、村内の文化財を見学しました。

このたび岩手県指定天然記念物に指定された『米田浜津波堆積物地層』も見学し、野田村の魅力を改めて見つけることができました。



米田浜津波堆積物地層を見学

食改さんの簡単健康レシピ

～肉巻きおさつ～

○材料(4人分)

豚薄切り肉	240g
サツマイモ	240g
片栗粉	大さじ1
サラダ油	小さじ2
酢	小さじ2
砂糖	小さじ2
★しょうゆ	小さじ2
みりん	小さじ2

■村食生活改善推進員協議会事務局
(保健福祉課内) ☎ 75・4321



○1人分

エネルギー 約304kcal

塩分 約0.6g

○作り方

- 1 さつまいもの皮をきれいに洗い、豚肉の幅に合わせて棒状に切る。電子レンジ600wで3分加熱する。
- 2 豚肉に片栗粉をまぶしてサツマイモをのせて巻く。
- 3 フライパンに油を熱し、②をいれて転がしながら焼く。★を加えて煮絡める。盛り付ければ出来上がり！

てっぺん目指して挑戦！

悠 YOU スポーツクラブ主催のボルダリング教室が11月15日、22日に青森県階上町の「クライミングジム・ノースロック」で行われ、延べ29人が参加しました。

壁の高さや登る難しさに苦戦していた参加者も講師の指導でみるみる上達。できなかったコースをクリアすると難易度の高いコースに挑戦していました。



てっぺんまでもう少し！

ニュースポーツ交流で親睦

村スポーツ推進委員主催のニュースポーツ体験交流大会が11月30日に村体育館で行われました。

村スポーツ少年団の親子約40人が参加し、混合チームを編成。ポイントラダーゲッターとペタンクの2種目をプレーしました。

子どもも大人も真剣かつ和やかな雰囲気 で競技を堪能しました。



子どもも大人も夢中！ペタンクの魅力



小型充電式電池の処理方法

近年、全国的に、リチウムイオン電池などの小型充電式電池を原因とした収集運搬車や粗大ごみ処理場での火災が発生しています。

扱いを間違えると出火の原因になりますので、正しい処理方法で処分してください。小型充電式電池は「燃えないゴミ」として出せません。

○処理方法

製品から取り外した小型充電式電池は、ビニールテープなどで端子部分を絶縁し、村のリサイクル資源回収ステーションや電気店などにある小型家電回収ボックスへ投入するか、久慈地区粗大ごみ処理場へ直接搬入してください。(取り外せない場合は、そのままで構いません。)

※小型充電式電池を取り出した廃家電は「燃えないごみ」として出せます。

■問い合わせ 住民生活課 ☎ 78・2927
久慈広域連合衛生課 ☎ 0194・66・9090

国保だより「第三者行為による病気やケガ」

交通事故など第三者からの行為によってケガをした場合、治療費は加害者が支払うべきものですが、国保が一時的に立替え、あとで加害者に請求することになります。

交通事故以外でもケンカによるケガ、他人の犬にかまれた、飲食店で食中毒にあったなどの場合も第三者行為に該当します。忘れず、早急に届出をしましょう。

○ご注意ください

12月2日から社会保険や共済組合から発行されていた「健康保険証」は使用できませんが、国保及び後期高齢者医療から発行されている以前の保険証と同じ大きさのものは「保険証」ではなく「資格確認書」ですので券面に記載されている有効期限まで使用できます。

■問い合わせ 住民生活課 ☎ 78・2928

小正月行事の開催

- 日時 令和8年1月15日(木) 午前10時～
- 場所 村民広場
- 内容 どんと焼き、アトラクションなど
※どんと焼きに出すしめ飾りは、ビニールや針金、プラスチックなどを取り外してください。

■問い合わせ

むらづくり運動推進協議会事務局
(未来づくり推進課内) ☎ 78・2963

生活支援コーディネーターだより

福祉安心電話は、ご家庭の固定電話の回線を利用して本体機械(火災報知器もセット)を設置します。緊急事態には、ボタンを押すだけで福祉安心電話中央センターに繋がり、担当職員が24時間対応します。

生活環境や体調などに不安や心配を抱えている、一人暮らしの高齢者(日中独居も可)、高齢者のみの世帯、病気や障がいをお持ちの人などが利用できます。

※設置条件として、近くで見守りして頂ける協力員3名(村内在住)の登録が必要です。
※設置に掛かる費用及び利用料は無料です。

■問い合わせ

村社会福祉協議会 ☎ 71・1414

コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターは、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ助成事業を実施しています。

南浜部落会では、宝くじの助成金で除雪機とテレビを整備しました。



民生委員・児童委員の紹介

民生委員・児童委員の全国一斉改選が行われ、12月1日に村保健センター多目的ホールで委員に委嘱状が交付されました。

民生委員は、民生委員法に基づき厚生労働大臣から委嘱される非常勤の地方公務員で、児童委員を兼ねるものです。

12月1日から令和10年11月30日までの3年間、生活するうえでのさまざまな相談に応じ、役場や社会福祉協議会などにつながり役割のほか、高齢者や障がい者、子どもの見守りなど、地域の安心な生活のため、活動を行います。

各委員の連絡先や担当地区は右記のとおりです。

■問い合わせ

保健福祉課 ☎ 78・2928
村社会福祉協議会 ☎ 71・1414



氏名	電話番号	担当地区 ()は兼務地区
金子 美枝子	78・4161	玉川、玉鉾
沢里 清公	61・2051	北区(間明、日形井)
福士 徹	78・2452	愛宕町、横町、本町・旭町
畑村 茂	78・2541	新町
谷地 栄三	78・2866	上泉沢、下泉沢
間明 ノリ子	78・3062	米田、和野平、沢山
明内 清一	78・2049	門前小路、前田小路
茂石 和夫	78・2417	上明内、下明内 (大葛、種綿)
橋場 敏光	78・3609	根井、下安家
古館 由美子	78・2090	上新山、中新山、下新山 (中沢、広内、港)
小野 りつ子	78・2199	南浜
松川 美穂子	080・1666 ・2161	中平
玉川 久美子	78・3176	主任児童委員 (村内全域)
辻鼻 一男	78・3957	主任児童委員 (村内全域)

～ おもしろい植物(村長記) ③ラッキョウ

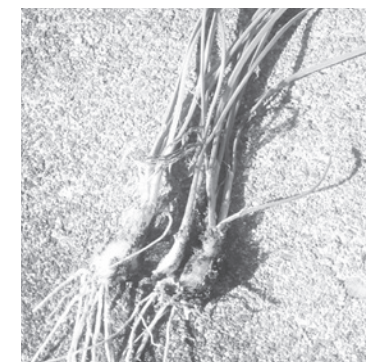
独特の辛味と食感が魅力のラッキョウは、生命力が強くやせ地でも育つため、家庭菜園に適した野菜です。

【特徴】

- 1 多年草で、ネギやニンニクの仲間。根元で肥大した白い部分を食べる。
- 2 特有の強い香りと辛味があり、カリッとした歯ごたえが特徴。甘酢漬けや塩漬けなどで食べる。
- 3 食物繊維が豊富で、水溶性食物繊維はゴボウの3～4倍含まれる。ニンニクと同じく、疲労回復や血流改善に役立つとされる栄養素を多く含む。
- 4 若採りしたものはエシャレットといい、辛味やクセが少なく、生食に向く。

【栽培の方法】

- 1 日当たりと水はけの良い場所で砂質土壌が最適。
- 2 酸性土壌を好むため、畑によっては石灰の量を控える。



栄養豊富なラッキョウ

- 3 8月～9月に畑に植える(プランターも可)。1玉ずつ、10～15cm間隔で深さ3～5cm程度で、尖った方を上にして植え付ける。
- 4 成長すると1玉から株が増え数玉になる。実に光が当たると緑化して硬くなるので、土をかぶせる。
- 5 翌年の6月～7月頃、葉が7～8割方枯れてきたら収穫の適期。天気の良い日に株を掘り取り、風通しの良い場所で乾燥させる。



冬期健診のお知らせ

- 健診日 令和8年1月5日（月） ○場所 村保健センター
○対象者 本年度人間ドック未受診者および村の健診未受診者
○種類および料金
※70歳以上（令和8年4月1日時点）、住民税非課税世帯の人は無料

若年者健診（受診時19～39歳） 料金：無料	大腸がん検診（40歳以上） 料金：300円
国保特定健診（受診時40～74歳） 料金：無料 ※国民健康保険加入者	肺がん検診（40歳以上） 料金：胸部X線検査 500円 胸部X線検査+喀痰 ^{かくたん} 1,100円
後期高齢者健診（受診時75歳以上） 料金：無料	結核検診（65歳以上） 料金：無料
歯周病検診（40～59歳） 料金：無料	前立腺がん検診（50歳以上男性） 料金：400円
胃がん検診（40歳以上） 料金：1,400円	腹部超音波検査（40歳以上） 肝臓・胆のう・膵臓 ^{すいぞう} ・腎臓検査 料金：1,100円

※若年者健診、国保特定健診、後期高齢者健診以外は、令和8年4月1日時点の年齢となります。
※40歳～74歳の国保未加入者で国保特定健診を受診する場合は、マイナ保険証または健康保険資格確認書と受診券（加入している医療保険の保険者が発行）が必要です。

■問い合わせ 保健福祉課 ☎75・4321

令和8年度4月の保育所等入所の申し込みを受け付けます！

- 対象者
令和8年4月入所を希望する人
※継続して同じ保育所を利用したい人、保育所を来年4月から変更（転園）したい人も申し込みが必要です。

- 入所基準
保育所は保護者が仕事や病気などで日中、子どもを保育できないときに保育士が保護者の代わりに就学前の子どもを預かる施設です。
下記の「保育を必要とする事由」に該当する場合、入所することができます。

【保育を必要とする事由】

- ①就労 ②妊娠・出産 ③保護者の疾病・障害 ④同居または長期入院中の親族の介護や看護 ⑤災害の復旧 ⑥求職活動 ⑦就学 ⑧虐待やDVのおそれがある ⑨育児休業中（すでに保育を利用している児童がいて継続利用が必要な場合に限り）

- 1 申込書類（用紙）を受け取る
村内各保育所と保健センターで配布
※継続利用の人には事前に配布しています。

- 2 申込書を提出する
村内各保育所か保健センターに提出
第1次締切：令和8年1月9日（金）
※村外保育施設へ入所を希望する人は期日にかかわらず早めに提出。

- 3 面接を受ける（新規申込の場合）
2月上旬に面接を行います。
※日程は対象者に別途通知します。

- 村外施設への利用希望
村に住民登録をされていて、他市町村の保育所を利用したい人も申し込みが必要です。

■問い合わせ 保健福祉課 ☎78・2913

【受付時間・対象地区】

- 1 午前6時30分～7時30分
下泉沢、上泉沢、中平、南浜、米田、和野平、玉川、玉鉾、根井、下安家
- 2 午前7時30分～8時30分
中沢、広内、港、下新山、中新山、上新山、北区、愛宕町、横町、門前小路、前田小路、本町・旭町、新町、下明内、上明内、沢山、日形井、種綿、間明、大葛

第十二回特別弔慰金のお知らせ

戦没者などのご遺族に対する特別弔慰金の請求受付が始まっています。

支給対象と思われる人は運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認書類をお持ちのうえ、手続きしてください。

- 支給内容
額面27万5千円
5年償還の記名国債
- 請求期間
令和10年3月31日まで
※請求期間を過ぎると弔慰金を受けられません。

公用車の売却について

村では、使用しなくなった公用車を、一般競争入札により売却します。購入を希望する人は、入札にご参加ください。

- 日時 令和8年1月20日（火）
午前11時00分
※受付：午前10時45分～
- 物件の公開日
令和8年1月13日（火）～1月14日（水）
午前9時～午後5時
※希望者は事前にご連絡ください。

なもみの訪問家庭を募集

小正月の伝統行事「なもみ」に来てほしい家庭を募集します。子どもの健やかな成長や無病息災、家内安全などを祈り訪問します。
感染症拡大防止のために、玄関だけの訪問も可能です。

- 日時 令和8年1月15日（木）
午後5時30分～
- 対象 小学生以下
※保護者の承諾が必要です。
- 申し込み・問い合わせ
なもみ保存会事務局（村役場内）
☎78・2930



- 対象者
- 令和7年4月1日までに弔慰金の受給権を取得した人
 - 戦没者などの子
 - 戦没者などの①父母 ②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹
 - 上記以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪など）
- ※戦没者などの死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた人。

■請求・問い合わせ
住民生活課 ☎78・2928

- 会場 村役場2階 第1委員会室
- 入札物件
- トヨタ ハイエース（旧救急車） 1台
 - トヨタ ハイエース（旧村営バス） 1台
 - スズキ パレット（原付） 1台
 - ホンダ トゥデイ（原付） 1台
 - スズキ e-レッツ（原付） 1台
- ※詳細は村ホームページに掲載の入札説明書、仕様書をご確認ください。

■問い合わせ 総務課 ☎78・2111

小型除雪機の貸し出し

村むらづくり運動推進協議会では、村道や生活道などの除排雪を住民自ら行う場合に、小型除雪機を貸し出しています。

対象は町内会などになります。個人への貸出は行っていません。

- 注意事項
- 除雪機の運搬は申請者で行ってください。
 - ガソリン満タンで返却してください。
 - 除雪機の数には限りがあります。

■問い合わせ
むらづくり運動推進協議会事務局
（未来づくり推進課内）☎78・2963



戸籍の窓口

☆お誕生おめでとう
林 崎 蒔 歩 (剛志・祥子) 上明内
圃 田 隼 (佑太郎・結) 新 町

■ご冥福を祈ります
小野寺 か ね (92) 門前小路
大 沢 トキエ (91) 玉 川
中 村 タ マ (90) 間 明
鈴 木 清四郎 (90) 米 田
神 京 子 (95) 玉 鉦
泉 澤 明 子 (64) 上泉沢
中 井 正 夫 (90) 下安家
川 崎 ア キ (91) 玉 川
狩 野 祐 司 (81) 本 町
小 田 リ ヨ (96) 本 町

駐在所だより

☆ 110 番通報の適切な利用☆
いち(1)はやく いそ(1)がず
あわてず れい(0)せいに
○110番は緊急通報ダイヤルです
県内どこからでも、警察本部につながります。
○110番を掛けるときの6つのポイント
次のことを意識して、話してください。
①何があったか…泥棒、交通事故など
②いつ頃…今、5分ぐらい前など
③どこで…住所、目標となる店など
④今、どうなっている…けが人、救急車が必要など
⑤犯人は、相手は…いる、逃げた、服装、車両のナンバーなど
⑥通報した人について…住所、名前、電話番号など
野田駐在所長 佐藤 英樹
☎ 78・2161

事故などの状況

村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 2件
飲酒運転検挙者数 0人

人の動き
男 1,856 人 (－3)
女 1,960 人 (－7)
計 3,816 人 (－10)
世帯数 1,670 世帯 (－4)
(人口、世帯数は外国人を含む)

村公式LINE
登録はこちら

学校へ行く週間
久慈翔北高等学校では、教育活動の理解・関心を高めることを目的に、学校などの一般公開を行います。

○日時、場所
1 令和8年1月15日～20日 ※休日を除く
(1) 野田校舎(工業科)
午前11時00分～午後0時50分
(2) 門前校舎(総合学科)
午前10時50分～午後0時30分
2 令和8年1月21日
・ 久慈市文化会館(学習成果、課題研究発表会)
午後0時30分～午後3時45分
■問い合わせ
久慈翔北高等学校門前校舎
☎ 0194・53・4489

ホッとひといき…
12月号で今年も最後、1年ありがとうございました。新年は初日の出の撮影からスタートです。晴れますように！来年もよろしくお願いします。(坂本)

野田村男女共同参画だより
岩手県男女共同参画センターでは、面接・電話による無料の一般相談を受け付けています。性別による生きづらさ、暴力のことなど、ひとりで悩まずお気軽にお電話ください。

○日時 水、木曜日
午前7時～午後5時
金曜日
午後1時～午後7時
日曜日
正午～午後3時
※祝日は休み
○場所 県男女共同参画センター(アイーナ6階)
○電話 019・606・1762
■問い合わせ
村協議会事務局(住民生活課)
☎ 78・2928

スマイルキッチン
おいしい食事を楽しみませんか。スマイルキッチンは「だれでも自由に食事を楽しめるところ」です。
○日時 令和8年1月6日
午前11時～午後1時
○場所 村総合センター和室
○料金 無料
■問い合わせ
スマイルキッチン
☎ 0194・53・1795

2,4,5-T系除草剤埋設地点検結果
国の定期点検(春・秋)に県、村職員が同行し、村内の埋設場所を確認した結果、異状は認められませんでした。
■問い合わせ
住民生活課 ☎ 78・2927

令和3年7月、新事務所オープン！
(有) 桜庭石材店
お墓のことなら何でもお気軽にご相談ください！
作業員・アルバイト募集中
・18才～55才(要、普通(中型)自動車免許)
・定員1～2名(詳しくは、面接にて)
野田村野田 11-39-7
TEL 0194-78-2402 (会社)
TEL 080-1667-4477 (携帯)
この道70余年

のだファーム
一緒に働く仲間を募集しています
株式会社 のだファーム
住所 野田村大字野田17-132
電話 71-1179 FAX 75-3127

国民年金保険料の追納制度を利用しましょう

保険料の免除や猶予を受けた期間がある場合、全額納付した場合と比べて老齢基礎年金額が少なくなります。
この期間の保険料のうち10年以内は、追納により年金額を増やすことができます。
追納する場合は、窓口や日本年金機構ホームページにある「国民年金保険料追納申込書」を提出してください。
○注意事項
1 古い期間から納める必要があります。
2 該当期間の翌年度から3年度目以降に追納する場合は、保険料額に一定の加算額が上乘せされます。
3 老齢基礎年金を受給できる人は、追納できません。
■問い合わせ
二戸年金事務所
☎ 0195・23・4111

〒028-8201
岩手県九戸郡野田村大字野田3-120
車の事ならなんでも！
オートサービス横合
お問合せ 090-5351-8183
— 代表 和 野 誠 哉 —

毎月20日はワインの日
山葡萄ワイン紫雫MarineRouge各種が10%割引で購入できます。
【販売店舗】
道の駅のだ ぱあぷる
国民宿舎えぼし荘
問い合わせ:75-3980

屋根・外壁・一般建築・船底塗装
蜂の巣駆除
本波塗装
電話 0194-32-3408
携帯 080-3329-5478
下閉伊郡普代村20-77-8
インボイス登録事業所

林野火災注意報・警報の運用が始まります

令和8年1月1日から「林野火災注意報」「林野火災警報」の運用が始まります。
発令対象期間は、1月から5月までとなります。
注意報などが発令された場合は、屋外での火の使用が制限されます。ご理解をお願いします。
■問い合わせ
久慈消防本部総務予防課
☎ 0194・53・0119

各種自衛官を募集します

募集種目	応募資格	受付期間
自衛官候補生	18歳以上33歳未満	通 年
陸上自衛隊・高等工科学校生徒(一般)	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	令和8年1月15日(木)まで
■問い合わせ	自衛隊岩手地方協力本部二戸地域事務所	☎ 0195・23・2529

「NET119」サービスの開始

令和8年4月1日から聴覚や発声に障害があり通話が困難な人がスマートフォンやタブレット、携帯電話の簡単な操作で119番通報が可能となる、緊急通報サービス「NET119」が開始されます。
利用には事前登録(無料)が必要です。
■問い合わせ
久慈消防本部消防課
☎ 0194・53・0119

先進的窓リノベ事業
今年大注目!! 国の補助金で
今ならお得にできる! 窓リフォーム
光熱費削減 断熱
地域の皆様と共に歩んで70余年
TEL 0194-78-2552
大沢住資株式会社
営業時間/8:00～17:30
定休日/土・日

やすらぎ風
ホール
【葬祭センター】
【問い合わせ】
国民宿舎えぼし荘
野田村大字玉川2-62-28
TEL:78-2225
大切な人との大切な時間に心を込めて

屋根・外壁塗装・木部塗装
K-ペイント
無料で見積りいたします!
洋野町種市6-34-5
TEL 080-4515-4573
代表 上川侑太
野田村生まれの塗装屋です。

1歳になったよ!



鎌形 祥太さん・歩佳さん(北区)

長女
鎌形 実怜 ちゃん

1歳おめでとう♡みんなでたくさんお出かけ行こうね
パパ、ママ、ににより



西 勇次さん・恵さん(下泉沢)

長男
西 いぶき 一颯 くん

1歳おめでとう!これからたくさんお散歩しようね!いっくんだいすきだよ♡
ねえねたちより

みんなの声・イラストコーナー



大沢里桜奈さん(上明内・12歳)



久慈紬さん(前田小路・7歳)



久慈創さん(前田小路・4歳)



久慈心さん(前田小路・3カ月)

★広報クイズ★ 広報を読んでお答えください

《問題》

県北地域向けオリジナル水稲品種の名前はなに?

- ① 金色の風 ② 銀河のしずく ③ 白銀のひかり

■応募方法

はがきに答え、住所(地区名)、氏名、年齢、イラストなどを書いて1月7日(水)までに、下記担当まで送ってください!

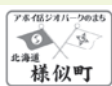
〒028-8201 野田 20-14 未来づくり推進課 広報クイズ担当

■先月号の答え▷ ① ゴボウ

■先月号の当選者 大沢里桜奈さん、久慈紬さん、久慈心さん



道の駅のだ「ばあふる」
密カス(1個)
3人に当たります!



アポイ山麓を桜の名所に

アポイ千本桜プロジェクト推進委員会と様似小学校1年生が、10月30日にアポイ山麓で桜の苗木16本を植樹しました。

このプロジェクトは、アポイ山麓を桜の鑑賞地にするとともに、まちの活性化と子どもたちの愛郷心を育むことを目的に行われ、本年度で3回目の実施となります。

子どもたちは初めての植樹に少し緊張しながらも、会員の説明を聞き、楽しみながら一生懸命に苗木を植えていました。



丁寧に植樹作業を進める様子